

令和2年産 麦類技術情報 第3号



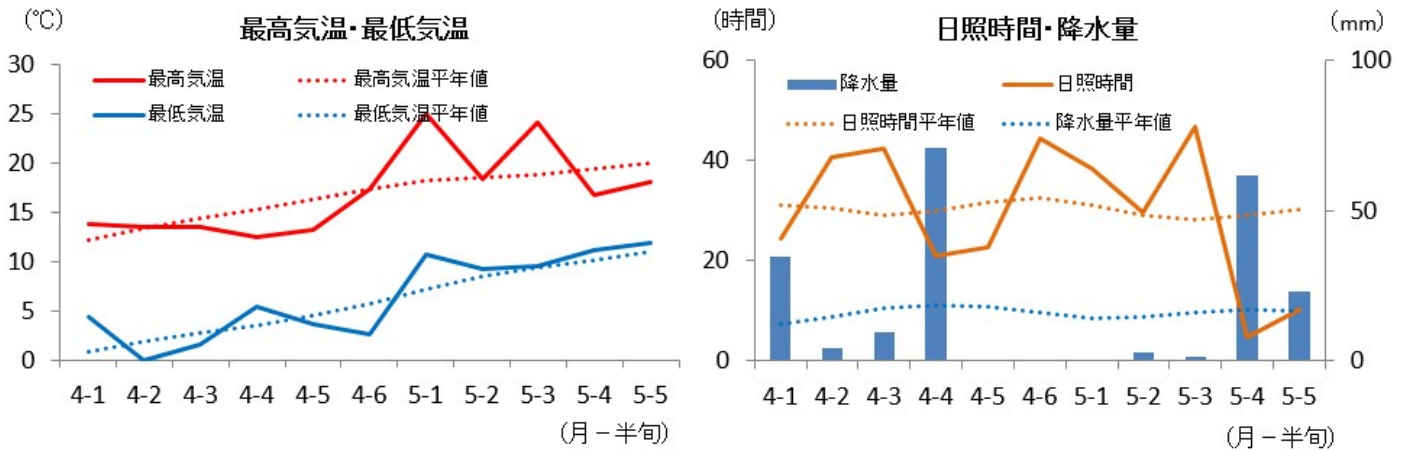
令和2年5月28日

宮城県美里農業改良普及センター

TEL 0229-32-3115 FAX 0229-32-2225

URL <http://www.pref.miyagi.jp/site/misato-index/>

1 気象経過（4月第1半旬～5月第5半旬）



2 生育調査ほ生育概況

表 小麦生育調査結果

地区名	品種	播種量 (kg/10a)	条間 (cm)	播種日			減数分裂期			出穂期			成熟期
				本年値	前年差	平年差	本年値	前年差	平年差	本年値	前年差	平年差	本年見込み
大崎市 鹿島台	シラネコムギ	15	25	11月18日	15日早	16日遅	4月28日	7日早	4日早	5月9日	4日早	1日早	6月23日～28日
涌谷町	夏黄金	12	20	11月11日	9日遅	-	4月27日	6日早	-	5月9日	1日早	-	6月23日～28日

※ 平年値は過去5年間の平均値を使用。

※ 成熟期の本年見込みは、出穂期から成熟期までの目安日数(小麦:45～50日、大麦:40～45日)を加えて算出したもの。

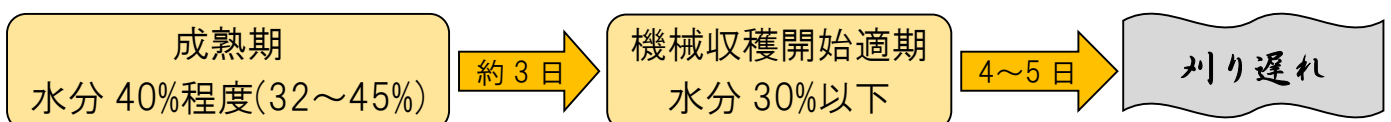
生育調査ほでは、出穂期が平年や前年と比較してやや早い傾向となっており、6月23～28日頃には成熟期に達する見込みです。

3 今後の管理について

◆成熟期と刈取適期について

麦類では、早刈りでは選別不良や損傷粒の発生，刈り遅れでは倒伏や穂切れによる収量損失増加に加えて赤かび粒や穂発芽粒，低アミロ麦などが増加して品質低下の恐れが大きくなります。

また、麦の収穫期は梅雨時期であるため、そもそも作業日数の確保自体が困難でもあります。このため、麦類の収穫では、「成熟期」の判定と余裕をもった「作業計画」の策定が重要になります。



◆穂水分測定による小麦の成熟期判定

小麦では、出穂後 25～30 日を過ぎた頃から一日あたり約 1.5% ずつ穂の水分が減少するため、登熟期間の穂の水分を測定することで、**成熟期（水分約 40%）までの日数**を予想できます。

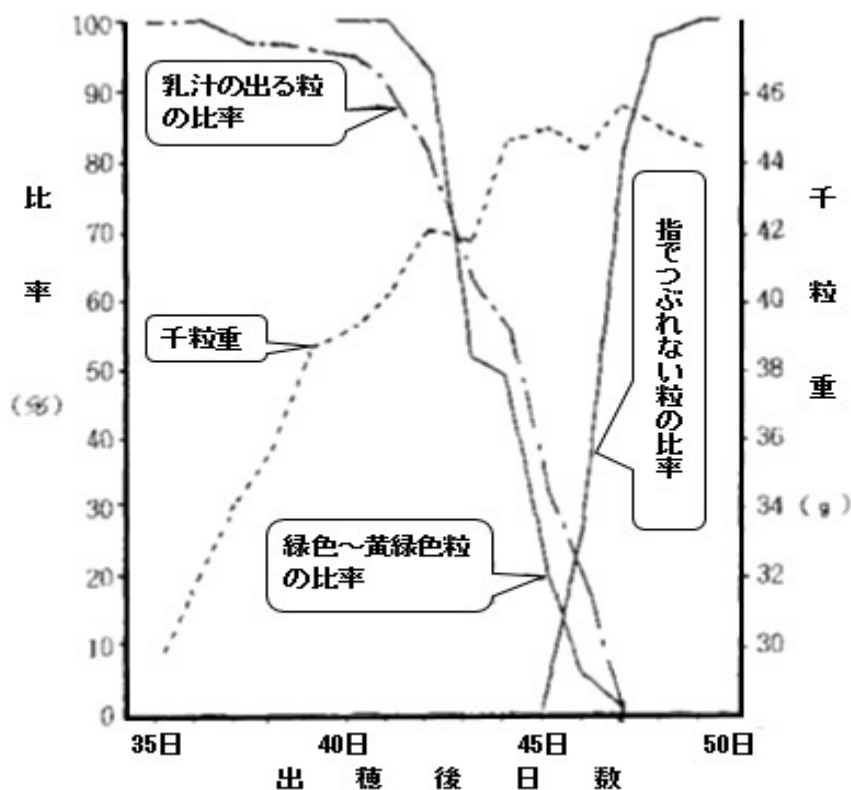
出穂1か月後以降に、
穂を採取(晴天時)して水分を測定



$(\text{測定水分}\% - 40\%) \div 1.5\%/日$
= 成熟期までの日数

◆成熟期判定の目安

- (1) 成熟期までの日数は、**小麦は出穂後 45～50 日**、大麦は出穂後 40～45 日。
- (2) 生育にばらつきがあるほ場では、正常な株を見て判断する。
- (3) **莖葉と穂首が黄化し、粒がロウぐらいの硬さ**に達した日。



◇◇◇農薬危害防止運動実施中（6月1日～8月31日）◇◇◇

令和2年度テーマ 「農薬は 周りに配慮し 正しく使用」

農薬使用時の危害防止と周辺環境に配慮した適正な農薬使用を徹底し、
消費者の皆さんに安全・安心な農作物を届けましょう。